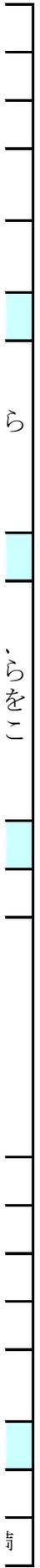


科目名	保健		履修学年	第2学年	
			履修形態	必修	
			履修単位	1単位	
使用教科書 (出版社)	最新高等保健体育 (大修館書店)				
使用教材 (出版社)	最新高等保健体育ノート (大修館書店)				
学習の目標					
<p>個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。</p>					
教科担当者から					
<p>保健は健康・安全に関する基礎的・基本的な内容を生徒が体系的に学習することにより、健康課題を認識し、これを科学的に思考・判断し、適切に対処できるようにすることをねいとしており、生涯を通じて健康で安全な生活を送るための基礎を培う上で中心的な役割を担っています。保健で身に付けた知識及び資質や能力を生かして課題解決などに取り組むことができるようになりましょう。</p>					
評価の観点・方法・割合					
観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	知識・理解		
規準	個人生活や社会生活における心身の健康や安全に関心を持ち、自ら健康で安全な生活を実践するため、意欲的に取り組もうとしているか。ノートや提出プリントにしっかり取り組むことができたか。	個人生活や集団生活社会生活における心身の健康や安全に関する課題の解決を目指して、適切な意志決定を行い、選択すべき行動を適切に判断することができているか。	健康・安全に関する基礎的・基本的な内容を理解し、知識を身に付けているか。		
方法	※ ◎は観点の中でより重視するところです。				
観察	◎	○	○		
提出物	◎	○			
定期考査		○	◎		
割合	30%	10%	60%		
評価の基準 ※ 満点を100点としたとき					
5	4	3	2	1	
100点～85点程度	84点～65点程度	64点～35点程度	34点～21点程度	20点程度未満	

学習内容								
学期	月	単元名／学習内容	学習のねらい	評 関	価 思	の 知	観 点	時
前 期	4	2 単元 生涯を通じる健康 1 思春期と健康 2 性への関心・欲求と性行動	○ 思春期における体の変化や心の発達に関わる健康課題について説明できる。 ○ 性意識の男女差を、具体例を挙げて説明できる。性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例を挙げるができる。	○	○	○		4
	5, 6	3 妊娠・出産と健康 4 避妊法と人工妊娠中絶 5 結婚生活と健康	○ 妊娠・出産の過程における健康課題について説明できる。 ○ 家族計画の意義と適切な避妊法について、人工妊娠中絶が女性の心身に及ぼす影響について説明できる。 ○ 心身の発達と結婚生活の関係について説明できる。	○	○	○		4
	6, 7	6 中高年と健康 7 医療品とその活用	○ 中高年期を健やかに過ごすための社会的な取組について説明できる。 ○ 医薬品の正しい使用方法について説明できる。	○	○	○		3
	8, 9	8 医療サービスとその活用 9 保健サービスとその活用 ○ 前期期末考査	○ さまざまな医療機関の役割について説明できる。 ○ 保健行政の役割について例を挙げながら説明できる。	○	○	○		4
後 期	10	10 さまざまな保健活動や対策	○ 民間機関・国際機関などの保健活動や対策について例を挙げて説明できる。	○	○	○		3
	11	3 単元 社会生活と健康 1 大気汚染と健康 2 水質汚濁、土壌汚染と健康	○ 大気汚染の原因とその健康影響を説明できる。 ○ 水質汚濁の原因とその健康影響を説明できる。 ○ 土壌汚染の原因とその健康影響を説明できる。	○	○	○		3
	12	3 環境汚染を防ぐ取り組み 4 ごみの処理と下水道の整備	○ 環境汚染を防ぐためのさまざまな取組について例を挙げて説明できる。 ○ ごみの処理の現状や、その課題について説明できる。安全で質のよい水を確保するための仕組みと課題を説明できる。	○	○	○		4
	1, 2	5 食品の安全を守る活動 6 働くことと健康	○ 食品の安全のため、私たち消費者が行うべきことを例を挙げて説明できる。 ○ 働く人の健康問題が、どのように変化してきたかを説明できる。	○	○	○		3
	2, 3	7 働く人の健康づくり ○ 学年末考査	○ 職場が行う健康増進対策について例を挙げて説明できる。余暇の大切さと活用の仕方について説明できる。	○	○	○		4
	3	まとめ	○ 一年間の保健の授業の中で、興味・関心を持った単元・学習内容について、研究発表を実施する。（言語活動）	○	○	○		3
								3





間

レ

レ

}

レ

}

}

レ

}

レ

}

5